

令和7年度の相談状況についてとりまとめました

大阪府労働相談センターでは、府民から寄せられる様々な労働相談に対して、電話、面談、オンライン、メール、労働相談チャットボットにより、情報提供やアドバイスを行っています。

令和7年度の相談状況については、以下のとおりです。

【相談者数】

- 令和7年度の新規労働相談者数は7,675人で、令和6年度より2,189人（約40%）増加しました。
- 大阪府の労働相談を2回以上ご利用された方も含めた延べ人数は、10,157人となり、令和6年度より2,668人（約36%）増加しました。
※労働相談チャットボットは含んでいません。

【相談件数】

- 令和7年度の相談件数は15,464件です。労働相談チャットボットも含めた相談件数は19,758件で、令和6年度16,118件から増加しました。
- 相談内容については、令和6年度に引き続き「職場のいじめ」に関する相談が最も多く、次いで「退職」、「職場の人間関係」に関する相談が多くなりました。

【相談件数のうち労働相談チャットボットによる相談件数】

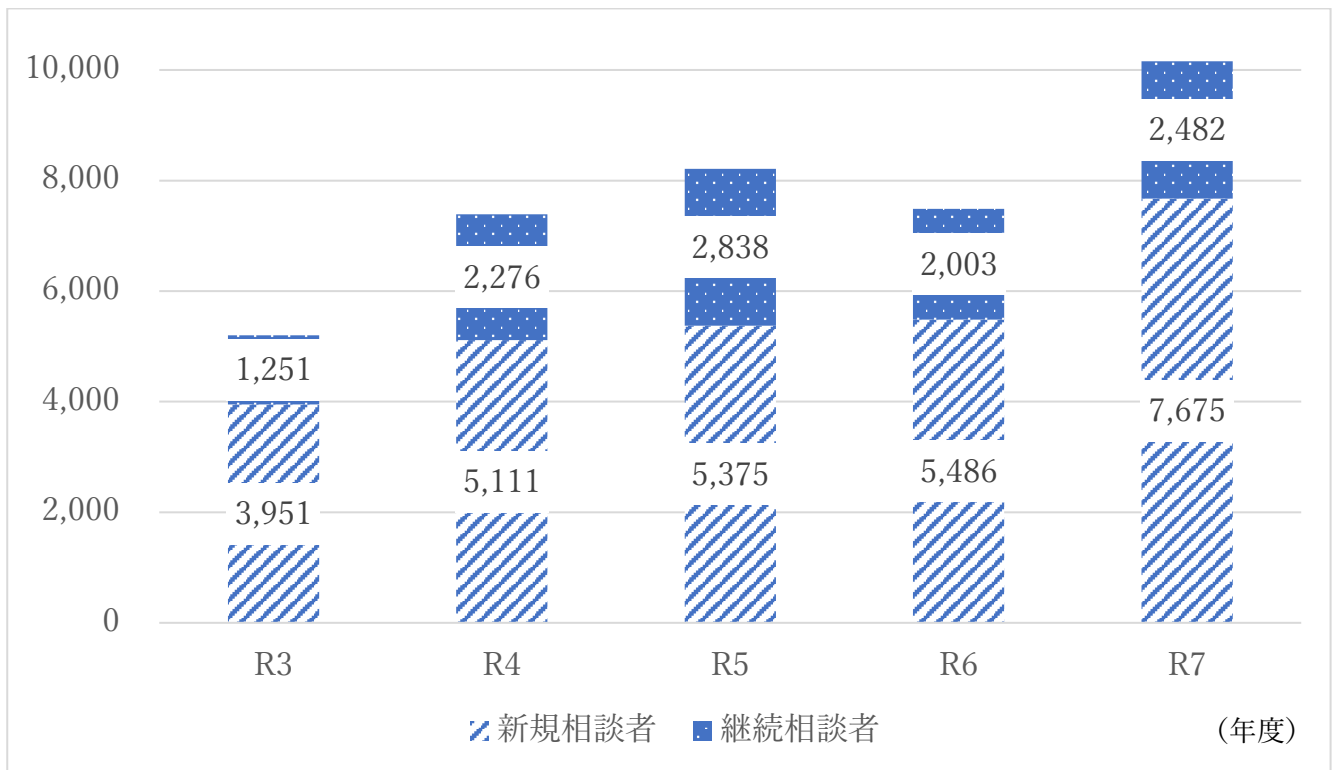
- 令和5年10月より運用を開始した労働相談チャットボットによる相談件数は4,294件（令和6年度は4,138件）で、相談件数全体のうち約22%となりました。
- 相談内容については、相談件数全体と同様「職場のいじめ」に関する相談が最も多く、次いで「労働契約」、「退職」に関する相談が多くなりました。

詳細につきましては、労働相談統計年報としてとりまとめる予定です。

令和7年度労働相談状況（グラフとデータ）

資料

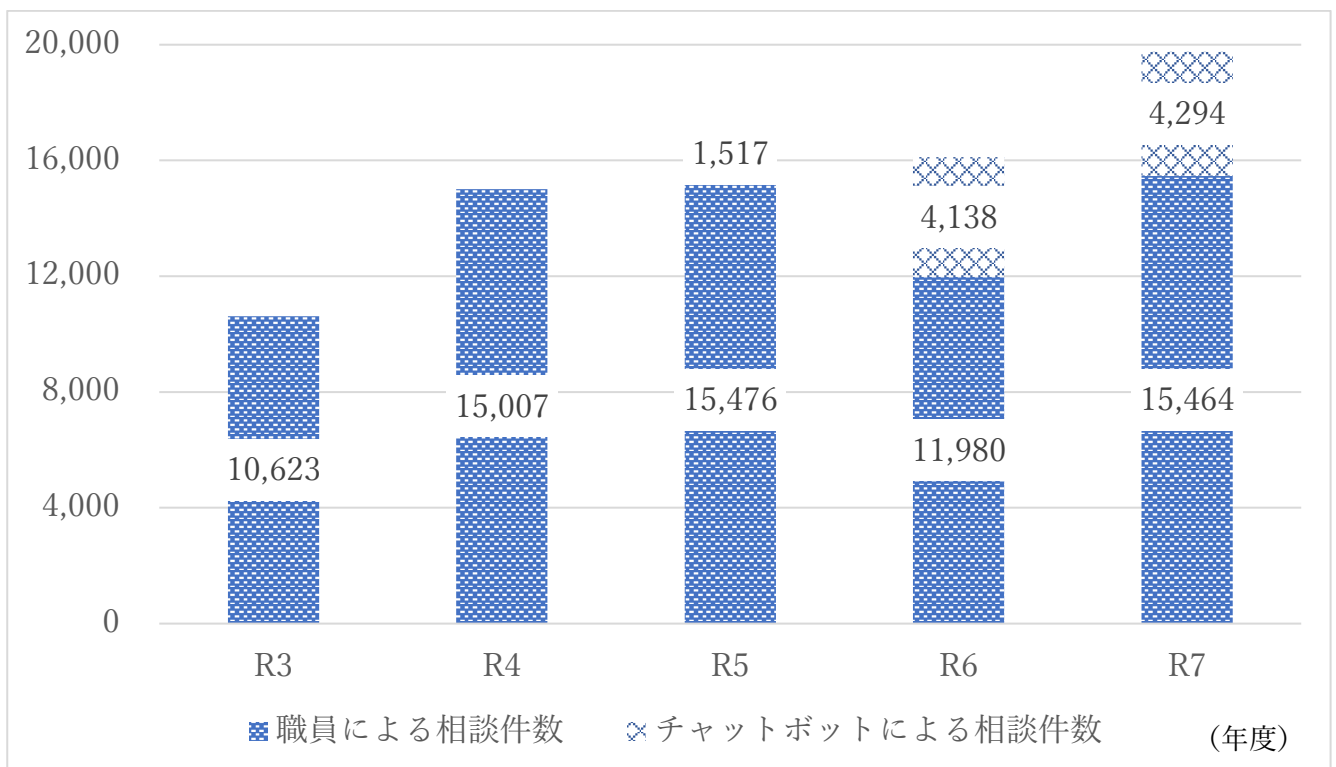
【労働相談者数の推移】



※同一の方から複数回にわたり相談があった場合、2回目以降は継続相談者としてカウント。

※電話・面談・メール・オンラインその他の相談方法で、チャットロボットによる相談を含まない。

【労働相談件数の推移】



※R5以降は、労働相談チャットロボットによる相談件数もカウント。(R5.10より運用を開始)

令和7年度労働相談状況（グラフとデータ）

資料

【相談内容別件数／上位10項目】

順位	相談内容	R7年度		R6年度		
		件数（件）	割合（％）	順位	件数（件）	割合（％）
1	職場のいじめ	2,901	14.7	1	1,903	11.9
2	退職	1,576	8.0	3	1,127	7.0
3	職場の人間関係	1,466	7.5	4	929	5.8
4	労働契約	1,351	6.9	2	1,249	7.8
5	有給休暇	916	4.7	5	751	4.7
6	休業・休職に関する事	859	4.4	10	497	3.1
7	解雇	823	4.2	6	734	4.6
8	賃金未払い	674	3.5	9	554	3.5
9	賃金に関する事	654	3.4	7	609	3.8
10	労働時間	650	3.3	8	572	3.6

※電話・面談・メール・オンライン・チャットボット・その他の相談方法による総数。

【チャットボットによる相談内容別件数／上位10項目】

順位	相談内容	R7年度		R6年度		
		件数（件）	割合（％）	順位	件数（件）	割合（％）
1	職場のいじめ	1,212	28.3	1	841	20.4
2	労働契約	301	7.1	2	427	10.4
3	退職	200	4.7	3	169	4.1
4	賃金に関する事	155	3.7	4	168	4.1
5	有給休暇	148	3.5	6	140	3.4
6	労働時間	143	3.4	5	163	4.0
7	休業・休職に関する事	138	3.3	9	108	2.7
8	賃金未払い	105	2.5	8	117	2.9
9	安全衛生	102	2.4	10	97	2.4
10	解雇	93	2.2	7	124	3.0